



# まちの話題



雨の中でも多くの来場者でにぎわったオーワングランプリ

## 食 かもん金ケ崎オーワングランプリの祭典10周年迎える

第10回かもん金ケ崎オーワングランプリは10月15日、JR金ケ崎駅前イベント広場で開かれました。ことしで10周年を迎えた同グランプリには23店舗が出店。グランプリにはトラットリアプリミのりひこ（齊藤憲彦オーナー）が輝きました。同グランプリには金高生によるボランティアや小学生の販売体験も行われ、食の祭典は多くの人でにぎわいました。遠野市から家族と訪れた北湯口颯良くん（小6）は「普段食べられないものがいっぱいあって迷った」と笑顔で話しました。



演舞を披露する町内団体の皆さん

## 伝 第41回金ケ崎町郷土芸能発表大会 伝統芸能が力強く舞う

町郷土芸能発表大会が10月29日、中央生涯教育センターで開かれました。町内の郷土芸能団体6団体と町外の招待団体2団体の計8団体が出演。神楽や太鼓、甚句踊、田植踊など、地域で大切に継承されてきた郷土芸能が発表され、来場者を楽しませました。

【出演団体】三ヶ尻神楽、金ケ崎太鼓、三ヶ尻甚句踊、三ヶ尻座敷田植踊、西根甚句踊、六原鬼剣舞

【招待団体】谷地鬼剣舞、金津流岩高鹿踊（岩谷堂高校鹿踊部）



合唱コンクールに臨む生徒の皆さん

## 国 鳥海柵跡国指定10周年記念講演会 指定までの歴史を振り返る

鳥海柵跡国指定10周年記念講演会が10月14日、中央生涯教育センターで開かれました。同史跡の功労者への感謝状贈呈や町教育長によるこれまでの歩みの報告、県立平泉世界遺産ガイダンスセンター長八重樫忠郎ただおさんの記念講演などが行われ、同史跡の歴史的価値を再認識しました。



鳥海柵跡の歴史的価値を説明する八重樫さん



## 4 令和5年度金ケ崎中学校文化祭 年ぶり通常開催で芸術楽しむ

金ケ崎中学校の文化祭が10月21日、同校で開かれました。4年ぶりに一般客にも開放して開かれた同文化祭では、合唱コンクールのほか美術や家庭科などの教科展示、全校制作のモザイク画などが展示されました。訪れた人たちは練習を重ねた生徒たちの合唱や作品展示を楽しみました。

## 森 町内一周駅伝・女子駅伝競走大会開催 山のコースでたすき繋ぐ

第69回町内一周駅伝競走大会・第34回町女子駅伝競走大会2023継走大会が11月5日、森山総合公園陸上競技場を発着点に開かれました。3種目に計18チームが参加。支部の部は北部、職場の部はトヨタ自動車東日本岩手工場、女子の部は北部北のレディースがそれぞれ優勝しました。



ゴール間際で激戦を繰り広げるランナーたち

稲の結び方を教わり、笑顔を見せる児童たち



## 収 第一小学校の5年生が稲刈り体験 穫体験で米の大切さ学ぶ

第一小学校の5年生20人は10月12日、稲刈りを体験しました。児童たちは農事組合法人上平沢が管理する農地で稲の刈り取りや結び作業などを教わりながら丁寧に収穫。及川心結みゆさんは「稲刈りは初めてで難しいと思っていたけど、やっていたら慣れてきた」と充実した表情を見せました。